

問1 日本人の生活と神道に関心のある外国人への説明として、適切なものを次から2つ選びなさい。

- ア 「日本人の大多数が、生まれてから死ぬまでの人生儀礼を全て神道式で行ないます。」
- イ 「毎年、初詣に神社へ行く人と神道式の結婚式を行なう人の数は、だいたい同じくらいです。」
- ウ 「神道式の結婚式は、江戸時代に庶民の間に広がりました。」
- エ 「一部には神道式で葬儀をする人がいますが、その割合は仏教式にははるかに及びません。」
- オ 「現代の日本では、キリスト教式の結婚式の方がむしろ一般的になっています。」

問2 神社でまつられる神の説明として、適切なものを次から2つ選びなさい。

- ア 菅原道真のように歴史上実在した人物でも、祭神としてまつられている神社がある。
- イ 神社でまつられている神の中には、稲荷神や八幡神のように、もともとインド由来であるような神もいる。
- ウ 島根県にある出雲大社の祭神は、伊勢神宮の内宮と同じく天照大神である。
- エ 神社の神殿に置かれていて「御神体」と呼ばれるものは、どれも仏像と同じように人の姿をした神像である。
- オ 全国的に広がっている八幡宮の総本社は、大分県の宇佐八幡宮とされている。

問3 外国人観光客を神社に案内するときの説明として、適切なものを次から2つ選びなさい。

- ア 「手水舎の水はご利益があるので、飲んでも構いませんよ。」
- イ 「京都府には多くの神社がありますが、なかでも平安神宮は平安時代に創建された古い神社なのです。」
- ウ 「お祓いを受けるときや、祝詞が読まれているときは頭を下げます。」
- エ 「頂いたおみくじは、持ち帰ったりしないで、必ず境内の木に結びましょう。」
- オ 「明治神宮は、初詣の参拝者数が多いことで知られる神社ですが、創建されたのは明治時代ではなく、その次の大正時代です。」

問4 厄年に関する説明として適切なものを、次から2つ選びなさい。

- ア 厄年は男女で異なる。とくに男性 42 歳、女性 33 歳が大厄とされることが多く、社寺で厄除祈願が行なわれる。
- イ 厄年という観念は、近代になって新しく生まれたものである。
- ウ 厄年の年齢は、一般に数え年で男性は 25 歳、42 歳、61 歳、女性は 19 歳、33 歳、37 歳とされることが多い。
- エ 戦後の日本では、厄除祈願をキリスト教会でも行なう事例が増えた。
- オ 神社で厄年の祓いを行なうのは、『古事記』に厄祓いの起源となる話があるからである。

問5 仏教が日本の宗教思想や考え方に与えた影響に関する説明として、適切なものを次から2つ選びなさい。

- ア 本地垂迹とは、神仏をはっきりと区別する思想であり、日本の神々と仏や菩薩が共存できない理由を説いている。
- イ 鎮護国家とは、仏教には国家を守護・安定させる力があるとする思想であり、広く日本の仏教思想に影響を及ぼした。
- ウ 四苦八苦とは、人間が避けられない基本的な苦しみを示した仏教の言葉であり、多くの苦勞をすればやがて報われるという教えである。
- エ 浄土思想とは、善き行ないを積むことで死後、天国に生まれ変わることを願う信仰を意味する。
- オ 以心伝心とは禅宗の教えから来たものであるが、言葉で表現しなくても大事なことが伝わる意味に用いられている。

問6 仏教が日本文化に与えた影響の説明として、適切なものを次から2つ選びなさい。

- ア 臨済宗の開祖である栄西は中国から持ち帰った煙草を日本で栽培し、喫煙の習慣を日本にもたらした。
- イ 中国の禅宗の僧侶は菓子作りも伝えたが、代表的なものが鎌倉時代に伝わったカステラとされる。
- ウ 普茶料理は、黄檗宗の開祖・隠元が江戸時代にもたらした中国式の精進料理である。
- エ 宮沢賢治は浄土信仰に篤く、浄土宗の開祖法然の教えに影響を受けて数多くの文学作品を生み出した。
- オ 落語には仏教の説教の影響がみられ、前座、高座などの用語も仏教から来ているとされる。

問7 学生たちに自分の家の宗旨について調べてもらった。各宗派に関して、正しく把握したと考えられるものを次から2つ選びなさい。

- ア 「私の家は浄土真宗でした。浄土真宗は、日本の仏教宗派のなかでは信者数が少ないことが分かりました。」
- イ 「私の家は天台宗でした。中国に渡った最澄という人が開いた宗派であると分かりました。」
- ウ 「私の家は浄土宗でした。親鸞という人が始めたということが分かりました。」
- エ 「私の家は臨済宗でした。江戸時代初期にできたもので、禅宗の1つであることが分かりました。」
- オ 「私の家は日蓮宗でした。日蓮というのは開祖の名前であることが分かりました。」

問8 現代日本の仏教の戒律について、適切に述べてあるものを次から2つ選びなさい。

- ア 僧侶が日常生活においては僧衣を着なくてもよいと定めたのは、戦後の宗教法人法である。
- イ 僧侶の妻帯が禁じられていた江戸時代にも浄土真宗の僧侶の妻帯は認められており、今日に至っている。
- ウ 禅宗だけは、今でも僧侶の妻帯を禁じている。
- エ 僧侶の肉食・妻帯は、明治初期に政府から出された布告を契機として仏教界全体に広がった。
- オ 僧侶は檀家から招待された席で出された以外、肉類を食べることは禁じられているので基本的に精進料理しか食べない。

問9 明治初期の神仏分離と廃仏毀釈について、適切な説明を次から2つ選びなさい。

- ア 廃仏毀釈の動きが激しかった薩摩藩では、寺院が激減するような状態になった。
- イ 神仏分離で神社の数は増えたが、一般の寺院は廃仏毀釈の影響をまったく受けなかった。
- ウ 明治政府の神仏判然令には、仏教弾圧を意図する内容が明確に記されている。
- エ 神仏分離によって、江戸時代には寺院とみなされていたものが神社になることもあった。
- オ 廃仏毀釈の反省から、明治政府は神道よりも仏教を優位に置く政策を行なうようになる。

問10 近代日本の宗教に関する以下の説明のうち、適切なものを2つ選びなさい。

- ア 黒住教は戦後に岡山県で設立された神道系の教団であり、伊勢信仰を中心とする。
- イ 金光教は昭和前期に岡山県で設立された仏教系の教団であり、浄土信仰を中心とする。
- ウ 真如苑は仏教系の教団であり、とくに密教の伝統に基づいて形成された。
- エ 生長の家は戦後設立された大本系の教団であるが、教祖の谷口雅春はもともと僧侶であった。
- オ 立正佼成会は霊友会から分派した教団であり、法華経をとくに重んじている。

問 11 日本の新宗教に関する記述として、適切なものを次から 2 つ選びなさい。

- ア 新宗教のなかには世界救世教などのように、美術館・博物館を経営する教団がある。
- イ 新宗教は社会と隔離した団体が多く、ボランティア活動や平和運動に取り組む教団はほとんどない。
- ウ 戦前に学校を設立した新宗教は、天理教と金光教だけであったが、戦後は学校を設立する教団が増えた。
- エ 新宗教の信者は、ほとんどが日本人であり、外国に支部をもつ教団は存在しない。
- オ 新宗教には墓地造成の権限が与えられていないので、信者は既存の寺院墓地か公園墓地を利用している。

問 12 大学のキャンパスで学生たちが、新宗教の聖地について話しています。適切な内容を、次から 2 つ選びなさい。

- ア 「このあいだ伊豆半島に行ったとき、世界真光文明教団の大きな建物をみつけて驚いた。」
- イ 「千葉県に聖地がある仏教系の新宗教は、創価学会だよね。」
- ウ 「関西では、天理教の教会本部がある奈良県の天理市がよく知られている。」
- エ 「名古屋にある幸福の科学の大聖堂も有名だよね。」
- オ 「PL 教団の霊地があるのは、九州の熊本だね。」

問 13 幕末から明治期にかけてのキリスト教に関する説明として適切なものを、次から 2 つ選びなさい。

- ア 長崎は鎖国の間、プロテスタントの国オランダと交易していた関係で、幕末の開国後、長崎に作られた教会や修道院は、カトリックのものよりもオランダから来たプロテスタントのものがはるかに多い。
- イ 「青年よ、大志を抱け」という言葉で知られるクラークのように、明治期、お雇い外国人教師として多くの神父やシスターが大学で英語を教えていた。
- ウ 明治初期に岩倉具視たちが欧米を視察した時は、すでに欧米諸国との通商が始まっていたが、キリスト教徒たちの迫害は明治維新以後も一部で残っており、殉教者が出た例がある。
- エ 開国後、プロテスタントでは宣教師たちは主にアメリカから来日したが、カトリックはイエズス会などスペインからの修道会が圧倒的に多く来日した。
- オ 幕末に日本にやってきたヘボンが、最初、医療事業を通して伝道活動をしようと試み、ローマ字の普及において多大の功績を残した。

問 14 近代以降に日本に到来したキリスト教の教派やキリスト教系の新しい団体に関する記述として適切なものを、次から 2 つ選びなさい。

- ア ロシア正教会の司祭であったニコライは幕末に日本を訪れ、明治時代にかけて函館や東京などで布教した。
- イ エホバの証人（ものみの塔）は 19 世紀にアメリカで形成された教団であるが、第二次大戦後より日本での布教がはじまり、信者を獲得した。
- ウ 末日聖徒イエス・キリスト教会は通称モルモン教であるが、米国のユタ州に本部がある。日本では 20 世紀初頭に布教が開始され、東京には神殿がある。
- エ フランスで 19 世紀に創始された救世軍は、戦後の日本における社会鍋の活動などで広く知られるようになった。
- オ 第二次大戦後はキリスト教の宗教活動が戦前より大幅に自由になったので、プロテスタントの宣教師たちは、教育への関心を抱くようになった。

問 15 日本には数多くのキリスト教系の大学があるが、その説明として適切なものを、次から 2 つ選びなさい。

- ア 北海道にある札幌大谷大学や北星学園大学は、カトリック系の大学である。
- イ 東京にある清泉女子大学、白百合女子大学は、カトリック系の大学である。
- ウ 東京にある青山学院大学、上智大学は、プロテスタント系の大学である。
- エ 兵庫にある神戸女学院大学や関西学院大学は、プロテスタント系の大学である。
- オ 近畿地方にある梅花女子大学や皇学館大学はプロテスタント系の大学である。

問 16 東アジアの宗教政策の記述として適切なものを、次から 2 つ選びなさい。

- ア 日本の宗教法人法では、法人となった宗教団体に対して国が強力な監督権を行使できるように規定されていない。
- イ 韓国は人口の約 30%がキリスト教徒で、キリスト教徒の大統領が何人もいることから、教会を運営するための経費の徴収を国の機関が行なっている。
- ウ 台湾では中華民国の建国当初から自由に宗教活動を行なうことが許されてきたが、近年の中華人民共和国との緊張の高まりから、自由に集会を開催できなくなっている。
- エ 中華人民共和国では 5 つの公認宗教である仏教・道教・イスラム教・カトリック・プロテスタントにのみ、登録された宗教施設における宗教活動が許容されている。
- オ 香港では中国返還以降も自由な宗教活動が認められており、英国国教会を背景に持つキリスト教団体が議会の議席を持っている。

問 17 中国の宗教に関する記述として適切なものを、次から 2 つ選びなさい。

- ア 中国には古代から星に対する信仰があったが、たとえば道教における北斗七星に対する信仰が挙げられる。
- イ 現代中国の仏教寺院のなかで最も数が多いのは、チベット仏教の寺院である。
- ウ 陰陽思想というのは東アジアに広く影響を与えたもので、万物は陰と陽に分かれるが、どちらかが優れているということではなく、相補い合うという考えである。
- エ 中国には戦前日本の神社や寺院がいくつか建てられたが、その一部は現在では観光資源として使われている。
- オ 老子と荘子の思想を合わせて老荘思想というが、この思想の特徴は、いついかなるときも敵に勝つ方法を説いたところにある。

問 18 儒教についての説明として適切なものを、次から 2 つ選びなさい。

- ア 儒教は歴史的に中国人の精神生活に大きな影響を与えてきたが、文化大革命時に儒教批判が起こり、現在では、孔子をまつる施設は中国には皆無となった。
- イ 儒教は五倫五常を説くが、五倫とは母子の親、君臣の義、長幼の序、夫婦の別、朋友の信と呼ばれるものである。
- ウ 儒教は五倫五常を説くが、五常とは仁義礼智信と呼ばれるもので、五倫とともに、人間関係の中心的な徳目となっている。
- エ 宋の時代に起こった新儒教である朱子学は日本にも大きな影響を与え、孔子をまつる東京都文京区の湯島聖堂は、現在では神社となって受験シーズンには多くの受験生が参拝に訪れる。
- オ 現代の中国政府が世界の大学と連携して設置を進めている機関を孔子学院といい、その目的は各国と中国との友好関係醸成であるとされている。

問 19 現代の上座(部)仏教に関する説明として適切なものを、次から 2 つ選びなさい。

- ア ラオスは社会主義体制の国になってから、上座仏教寺院は壊滅状態になって、仏教徒もほとんどいなくなった。
- イ タイでは、男性は生涯に一度は出家するという習わしがあるが、近年では出家しないというケースも見られるようになってきた。
- ウ ベトナムではベトナム戦争終結後に上座仏教徒が増え、キリスト教徒を上回るようになった。
- エ ミャンマーは上座仏教の国であるが、イギリスに植民地支配されていた歴史を持つためキリスト教徒が全人口中の 3 割を超え、仏教徒とキリスト教徒との紛争が続いている。
- オ アジア系移民が増えている欧米諸国で、スリランカや東南アジアからの移民が集う上座仏教寺院が建立されている。

問 20 南アジア各国の宗教についての以下の記述のなかから、適切なものを 2 つ選びなさい。

- ア インドの人口の約 8 割はヒンドゥー教徒であるが、イスラム教徒も 2 億人近くいる。
- イ バングラデシュは第二次大戦後英領インドから分離独立したが、仏教信者が大多数を占める国である。
- ウ ネパールは初期の仏教が広まった地域に含まれるが、現在最も多くの信者がいるのはヒンドゥー教である。
- エ スリランカはインドの影響を強く受けており、人口の大半はヒンドゥー教徒で、ヒンドゥー教が国教になっている。
- オ パキスタンではイスラム教信仰の復興運動を展開するタリバーンという組織によって、女子教育の制限が行なわれている。

問 21 ヒンドゥー教における女性の役割や立場についての説明として適切なものを、次から 2 つ選びなさい。

- ア ヒンドゥー教では多くの神々が祀られるが、男神だけでなく、多くの女神が存在している。
- イ バラモンはヴァルナ（カースト）制度における最高位の階級で、一般的にバラモン僧になることができるのは男性のみであると考えられている。
- ウ 女性は不浄な存在とみなされ、寺院に行って祈る場合に男性と同席することは認められず、別室で祈らなければならない。
- エ 寡婦が殉死するサティという習慣は、聖典ヴェーダに見られる記述を根拠とするため、ヒンドゥー教徒の間でいまも一般的に行なわれている。
- オ 花嫁側が花婿側に多額の持参金（ダウリー）を渡す習慣が現代インドでも残っているが、この習慣はバラモン身分に限定されている。

問 22 現在の世界各地のキリスト教の信者分布についての次の説明のうち、適切なものを 2 つ選びなさい。

- ア フィリピンの人口の約 9 割はキリスト教の信徒であり、中でもカトリックの信徒が大半を占める。
- イ 現代中国においては、政府が公認するキリスト教会の信徒のほか、非公認のキリスト教会の信徒が存在する。
- ウ 中近東はイスラム圏であり、とくにアラビア半島に位置する国にはキリスト教徒は存在しない。
- エ インドにおけるキリスト教徒の人口は、イスラム教徒より多い。
- オ アメリカ合衆国のキリスト教徒の大半はカトリック教徒である。

問 23 海外で休みを過ごしてきた学生たちがキリスト教に関係する会話をしていたが、このうち適切な内容になっているものを、次から 2 つ選びなさい。

- ア 「世界遺産で知られるフランスのモン・サン・ミッシェルは、キリスト教の三大天使のうちの一人、大天使ガブリエルにまつわる伝説がもとになっているプロテスタントの教会で、とっても美しかったよ。」
- イ 「アメリカ西海岸のサンディエゴという町は、スペインの有名な巡礼地サンチャゴ・デ・コンポステーラと同様、キリスト教の聖人である聖ヨゼフにちなんで名付けられたんだって。」
- ウ 「ドイツのケルン大聖堂は、ゴシック様式の教会としては世界最大級なんですって。」
- エ 「ジョンやポール、ダミアンという名前の人が英語圏ではよくいるけれど、それは聖書に出てくるヨハネやパウロ、ダビデからきている名前だそうよ。」
- オ 「有名なパリのノートルダム大聖堂のノートルダムっていうのは、『私たちの貴婦人』という意味で、聖母マリアのことをあらわす言葉なんですって。」

問 24 キリスト教の聖職者に関する記述として、適切なものを次から 2 つ選びなさい。

- ア プロテスタント教会においては、聖職者はすべて神父と呼ぶのが慣習になっている。
- イ カトリック教会においては、ローマ教皇は全信徒の選挙で選ばれる。
- ウ ロシア正教会においては、修道司祭には妻帯が認められていないが、教区司祭は妻帯が可能である。
- エ 英国国教会の司祭は世襲であり、かつすべて男性である。
- オ カトリック教会において「シスター」と一般に呼ばれている女性は、修道女のことである。

問 25 キリスト教の聖書に関する説明として適切なものを、次から 2 つ選びなさい。

- ア 旧約聖書の最初の文書は創世記であり、新約聖書の最後の文書はヨハネの福音書である。
- イ 旧約聖書は現在では主としてカトリック教会によって、また新約聖書は主としてプロテスタント教会によって用いられている。
- ウ 旧約聖書はほとんどがヘブライ語で記され、また新約聖書はほとんどがギリシア語で記された。
- エ 新約聖書に収められている手紙は全て、パウロによって記されたものとされている。
- オ 新約聖書のうち、4つの福音書はイエス・キリストの言葉や生涯について記されている。

問26 大航海時代のカトリック修道会の世界宣教についての説明として適切なものを、次から2つ選びなさい。

- ア 南米宣教には、まず托鉢修道会を代表してイエズス会士が派遣された。
- イ フランシスコ会は、清貧や祈りを重んじるため、海外宣教に熱心ではなかった。
- ウ 植民地支配の反省から、南米諸国が独立した際、カトリック司祭は現地から引き揚げた。
- エ カトリックの司祭であったマテオ・リッチは、中国に渡りヨーロッパの文化を中国に伝え、また中国の文化をヨーロッパに紹介して、東西文化の交流に大きな貢献をした。
- オ キリスト教宣教により、現地で信奉されていた土着の神や奇蹟譚とキリスト教の聖人や奇蹟譚の習合という現象が各地で見られた。

問27 ユダヤ教徒あるいはユダヤ人についての説明として適切なものを、次から2つ選びなさい。

- ア ユダヤ教徒の主要な居住地域は、北米とイスラエルである。
- イ 第二次世界大戦中のユダヤ人虐殺により、ヨーロッパにユダヤ人はほとんど住んでいない。
- ウ イスラエルはユダヤ教の国なので、他の宗教の人はほとんど住んでいない。
- エ 日本にはユダヤ教徒が極めて少ないので、ユダヤ教の会堂(シナゴグ)はない。
- オ イスラエルの法律によると、ユダヤ人とは「ユダヤ人の母から生まれた者、またはユダヤ教に改宗し、その他の宗教を信じない者」である。

問28 ユダヤ教の安息日についての説明として適切なものを、次から2つ選びなさい。

- ア 安息日は旧約聖書に記されているように、神が世界創造の7日目に休んだことに由来する。
- イ 安息日は神が人間に与えた喜びの日でもあるから、ユダヤ教徒は家で家族と楽しく過ごし、ユダヤ教の会堂(シナゴグ)には行かない。
- ウ 安息日は金曜日の日没から始まり、土曜日の日没に終わる。
- エ 安息日には労働をすることが禁じられているので、家族で車に乗って遠くに遊びに行く人が多い。
- オ 安息日の戒律を守ることとされているのは男性だけであり、女性は守らなくていい。

問29 イスラム教(イスラーム)で啓典となっている『コーラン(クルアーン)』についての適切な記述を、次から2つ選びなさい。

- ア 『コーラン』は全108章から成り、偶然にも仏教でいう人間の煩惱の数と同じである。
- イ 『コーラン』の各章には、「牝牛章」など、すべてに名称がついている。
- ウ 『コーラン』は、ムハンマドが神の導きによりカアバ神殿のなかで発見したとされている。
- エ 『コーラン』はアラビア語で記されたものが啓典であり、翻訳されたものは解説書あるいは参考書などとして扱われる。
- オ 『コーラン』は、イスラム教以前からアラビアに伝えられた教訓等を集めたものである。

問30 一般にイスラム教の「六信五行」と呼ばれているものに関して、適切な説明を次から2つ選びなさい。

- ア 聖典(啓典)は六信の1つであるが、コーランの他に、旧約聖書や新約聖書の一部も聖典として扱われている。
- イ 飲酒の禁止は五行の1つであるので、イスラム教徒は基本的に酒を飲まない。
- ウ メッカへの巡礼を行なうことは五行の1つであるから、メッカは一年中、溢れるばかりの巡礼者で賑わっている。
- エ 裁判における偽証の禁止は五行の1つであり、偽証した人は神がただちに罰すると信じられている。
- オ イスラム教は厳格な一神教であるが、天使や悪魔(シャイターン)という存在も六信に含まれている。

問 31 イスラム教のラマダーン(ラマダン)月についての説明として適切なものを、次から 2 つ選びなさい。

- ア ラマダーン月とはイスラム暦の 9 月であり、日本で言えば秋にあたる月になる。
- イ ラマダーン月の「ラマダーン」とは、断食を意味する語である。
- ウ ラマダーン月とは、日の出から日の入りまで、一切の飲食を絶つ月である。
- エ ラマダーン月がいつ始まりいつ終わるかは、月の見え方を判断して決められる。
- オ ラマダーン月が終われば、イスラム世界の二大祝祭の 1 つである復活祭が始まる。

問 32 イスラム教と他宗教との関係についての適切な記述を、次から 2 つ選びなさい。

- ア ハラルは「神に許されている」という意味で、ハラル・マークのついている食品を他宗教の信者が口にすることは望ましくない。
- イ ジハードは「聖戦」と訳されることが多いが、本来は日常的に神の道に邁進するための努力や奮闘を意味する言葉である。
- ウ イスラム教やムハンマドを誹謗するような記事・イラスト等は、表現の自由・言論の自由があったとしても、ヨーロッパ社会では厳しく取り締まられている。
- エ 万物は神のものというイスラム教の考え方により、他宗教の信者がイスラム教に改宗する場合には、財産をすべてモスクに寄付してその運営に充てることになっている。
- オ イスラム教が国教の国であっても、キリスト教徒やその他の宗教の信者が居住しているのが一般的である。

問 33 イスラム教にはスーフィズムと呼ばれる神秘主義があるが、これについて適切な説明を次から 2 つ選びなさい。

- ア スーフィと呼ばれる実践者は、原則として、禁欲主義的で清貧な生活を送っている。
- イ スーフィズムは、トルコやエジプトなど、とりわけシーア派が多い国に偏っている。
- ウ スーフィズムが見られる地域の一部では、スーフィ聖者の廟への参拝が行なわれている。
- エ スーフィーダンスと呼ばれる旋回舞踊は、いまでは観光客向けに演じられるだけになっている。
- オ 神との合一を目指すスーフィは基本的に個人主義者であるため、スーフィズムが教団を形成した例はない。

問 34 19 世紀から 20 世紀にかけてアジアには新しい宗教がいくつか形成されているが、それらについての適切な記述を、次から 2 つ選びなさい。

- ア シク教(シーク教)は 19 世紀にイスラム教の影響を受けてインドで形成された宗教だが、カースト制度は守っている。
- イ 東学は 19 世紀に台湾で興った民族主義的運動であるが、その後台湾や香港の新しい宗教に大きな影響を与えた。
- ウ カオダイ教は 20 世紀にベトナムで形成された宗教であるが、その教えには儒教、仏教、道教などの影響が見られる。
- エ 道教系の教団として 19 世紀の中国に成立した一貫道は、後に台湾に本拠を移し、この系統の教団は日本でも活動している。
- オ バハイ教は 20 世紀初頭にインドで形成された宗教であるが、ヒンドゥー教の影響を強く受けている。

問 35 ラテンアメリカの宗教についての説明として適切なものを、次から 2 つ選びなさい。

- ア メキシコのグアダルーペの聖母は多くの信仰を集めているが、聖母出現譚はローマ・カトリック教会から公認されていない。
- イ カンドブレはブラジルで広まった信仰であるが、あまりに熱狂的な儀礼がなされるので、現在は禁止されている。
- ウ ラスタファリ運動は、とくにジャマイカの黒人たちに受け入れられたが、レゲエ音楽とのつながりの深さも指摘されている。
- エ カーニヴァルはブラジルにおいて行なわれる独特の祭りで、それ以外のラテンアメリカの国々では行なわれない。
- オ 20 世紀後半には南米において「解放の神学」が広まったが、これはカトリックの司祭たちが中心になって起こったものである。

問 36 現在のアフリカの宗教分布に関する記述で適切なものを、次から 2 つ選びなさい。

- ア エジプトはイスラム教徒とキリスト教徒がほぼ半々であるが、近年はイスラム教徒が増加傾向にある。
- イ サハラ砂漠以北は、古代ローマ帝国の影響もあってキリスト教徒が大多数を占める国々がほとんどである。
- ウ ナイジェリアはイスラム教徒とキリスト教徒がほぼ半々であるが、両者の激しい対立が報じられている。
- エ アフリカ中部から南部にかけては、南アフリカ共和国を除いてキリスト教の信者はほとんどみられない。
- オ タンザニアはイスラム教徒、キリスト教徒がほぼ同数で、土着の伝統宗教の信奉者もいる。

問 37 宗教を題材にした美術展もしくは写真展を開こうとする場合、実現の可能性があると言えるものを、次から 2 つ選びなさい。

- ア イスラム教を理解するため、ムハンマドの肖像画を集めた美術展を開催したい。
- イ キリスト教と美術の関わりを知るため、プロテスタント教会に必ずあるマリア像の写真を集めて展示会を開催したい。
- ウ 上座仏教を理解するため、東南アジアに現存する仏像や仏塔の写真を集めて写真展を開催したい。
- エ ユダヤ教を理解するため、『ヘブライ語聖書』の神を描いた絵を集めて美術展を開催したい。
- オ 神仏習合を理解するため、中世・近世にできた神社の参詣曼陀羅[まんだら]を集めた美術展を開催したい。

問 38 宗教の教典(聖典、経典)、ないしそれに類する書についての適切な記述を、次から 2 つ選びなさい。

- ア 『法華経』はブッダの生涯を細かに記した経典として知られており、ブッダの伝記はこれに基づいている。
- イ ルターにより新約聖書がドイツ語に翻訳され、それが新しい印刷技術を用いて刊行されたことが、宗教改革が広がった理由の 1 つとされている。
- ウ 「四書五経」は儒教で重視される書の総称であるが、「論語」は四書の 1 つであり、「易経」は五経の 1 つである。
- エ 『リグ・ヴェーダ』は古代インドの聖典とされており、これを現在まで伝えてきたのは主にインドの仏教徒である。
- オ 『古事記』の前半の部分は神代巻であるが、ここには神武天皇が天照大神から受けた諭しがまとめられている。

問 39 下の地図の A～E は宗教の発祥の地あるいは現在の本部を示しているが、それぞれの説明として適切なものを、次から 2 つ選びなさい。

- ア A は末日聖徒イエス・キリスト教会(通称モルモン教)の本部があるユタ州のソルトレイクである。
- イ B はエホバの証人の本部が置かれている英国のロンドンである。
- ウ C はブッダが悟りを開いた地として知られているルンビニである。
- エ D はインドから中国に禅を伝えたと言われる達磨大士が 9 年間修行をしたと伝えられる天壇である。
- オ E はベトナムのタイニン省で、カオダイ教の本部がある。



問 40 世界の宗教人口についての 2010 年代の各種の調査データをもとにした場合、適切な記述と言えるものを、次から 2 つ選びなさい。

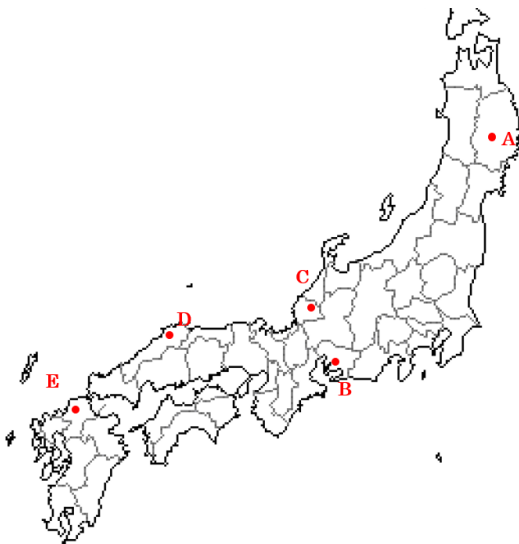
- ア 2010 年の時点では仏教の信者はヒンドゥー教の信者よりも多い。
- イ 2010 年代にユダヤ教徒が世界の宗教人口に占める割合は 2%程度である。
- ウ 2000 年代及び 2010 年代の時点では、無神論者の割合は 5 割弱である。
- エ 2010 年の時点でもっとも信者数が多い宗教はキリスト教で、イスラム教がそれに次ぐ。
- オ 1910 年と 2010 年の 100 年間の変化で見ると、キリスト教、イスラム教、ヒンドゥー教、仏教のうち、もっとも信者の増加率が顕著なのはイスラム教である。

問 41 宗教暦と関連する行事を説明した記述のうち適切なものを、次から 2 つ選びなさい。

- ア キリスト教のオーソドクス(東方正教会)が主たる宗教となっている国では、グレゴリオ暦ではなくユリウス暦を用いているところがあるので、クリスマスの日なども世界で同一の日にはならない。
- イ クンブメーラは毎年行なわれる上座仏教の重要な祭りで、いつもは苦行している聖者が寺院に集まってくる。
- ウ イスラム教の巡礼は 12 月に行なわれるので、イスラム教徒たちは寒さ対策をして臨む。
- エ 中国、韓国、ベトナムなどでは、現在でも正月は旧暦によって祝われる。
- オ 節分会はもともと仏教の行事であったが、近代以降は神社でも行なわれるようになった。

問 42 下の地図の A～E は日本の宗教の聖地や世界遺産となっている地を示しているが、それぞれの説明として適切なものを、次から 2 つ選びなさい。

- ア A は徳川家康が祭神としてまつられている日光東照宮のある場所である。
- イ B は伊勢神宮(正式には神宮)で、ここには内宮と外宮がある。
- ウ C は曹洞宗の本山の 1 つである永平寺がある場所である。
- エ D は世界遺産にもなっている厳島神社がある場所である。
- オ E は菅原道真ゆかりの太宰府天満宮がある場所である。



問 43 世界的に広がった宗教も歴史的には分派・分立を重ねているが、これについての適切な説明を、次から 2 つ選びなさい。

- ア 北伝仏教は大乗仏教とも呼ばれるが、中国から朝鮮半島、日本にも伝わった仏教は大乗仏教に含まれる。
- イ キリスト教は 15 世紀半ばに教義上の対立が起こって、ローマ・カトリック教会と東方正教会とに分かれ、東方正教会は主として東欧と南欧に広がった。
- ウ プロテスタントは数多くの派に分かれているが、長老派、組合派、メソジストなどは米国で形成された教派である。
- エ イスラム教は大きくはスンニ派とシーア派に分かれるが、少数派であるシーア派はさらに細かく分かれた。
- オ 南伝仏教は上座仏教とも呼ばれるが、インドからまずタイに伝わり、それが東南アジア各地に広がった。

問 44 各宗教におけるジェンダー問題について適切に述べてあるものを、次から 2 つ選びなさい。

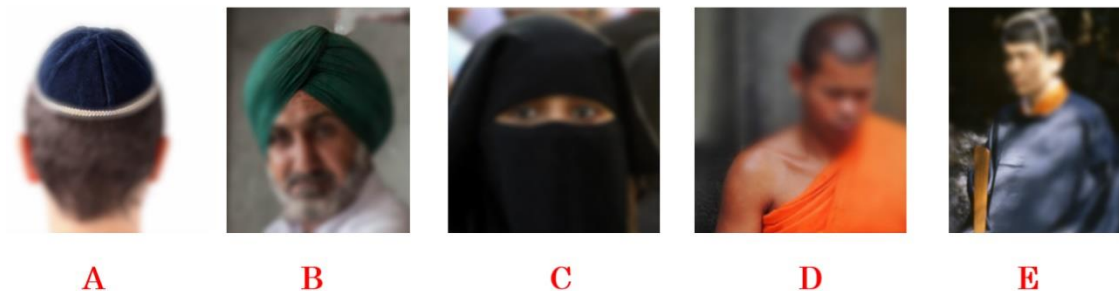
- ア ローマ・カトリックでは 21 世紀になって女性の司祭が認められるようになった。
- イ プロテスタントの場合は、結婚している女性でも牧師になることができる。
- ウ タイやラオスなどの上座仏教においては、女性僧侶の割合が 21 世紀になり急速に増えて 2 割を超すようになっている。
- エ 日本の仏教では女性僧侶の割合は 1 割にも満たない宗派があるが、仏教系新宗教の場合、女性教師が過半数を占める教団もある。
- オ 日本では女性神職は認められていないので、神社で奉仕している女性は皆巫女である。

問 45 宗教によっては宗教家の結婚を禁じるものがあるが、これについての適切な説明を、次から 2 つ選びなさい。

- ア カトリックの司祭(神父)や修道女は原則として独身となっているが、ローマ教皇に申し出て許可が出れば結婚が認められる。
- イ 上座仏教の僧侶は僧院で生活し、妻帯を禁じられているが、これは「不淫戒(性行為をしてはならない)」に基づく。
- ウ ユダヤ教のラビは男女とも独身でなければならない。
- エ イスラム教でイマームと呼ばれる指導者の場合は、独身でなければならない。
- オ 道教の教職者や修行者は道士と呼ばれるが、出家道士でなければ結婚は許されている。

問 46 A~E はそれぞれの宗教において身につける特徴的なものである。適切に説明してあるものを次から 2 つ選びなさい。

- ア Aはキツパと呼ばれ、ユダヤ教徒の男性が頭にかぶるものである。
- イ Bはヒンドゥー教徒の男性がときどき頭にかぶるターバンである。
- ウ Cはイスラム教徒の女性が顔や髪を隠すニカブと呼ばれるタイプのヴェールである。
- エ Dは、上座仏教の僧侶が僧衣をつけるときの作法で、右か左どちらか片方の肩をあらわにする。
- オ Eは神職が手に持つ笏であり、神職は神社の境内にいるときは、常に笏を持っていないといけない。



問 47 宗教の儀礼について適切に述べたものを、次から 2 つ選びなさい。

- ア 仏教において成道会と呼ばれるのは、ブッダが生まれた日を祝う行事である。
- イ 釈奠 [せきてん] と呼ばれるのは儒教の儀礼で、孔子や弟子たちをまつる儀礼で、日本にも伝えられた。
- ウ ユダヤ教徒やイスラム教徒の男性は基本的に割礼を行なう。
- エ カトリックの洗礼は、その人が自分の意思で信仰を表明できる年齢になってから行なわれる。
- オ 日本で初宮詣と呼ばれるのは、子どもが 3 歳になった頃、親が初めて神社の参拝に連れて行く儀礼である。

問 48 現代日本の宗教教育の現状を適切に記述してあるものを、次から 2 つ選びなさい。

- ア 宗教系の学校としては、神道系、仏教系、キリスト教系、新宗教系があるが、そのうち最も多いのは、仏教系である。
- イ 仏教系の学校では生徒に座禅をさせたり、お盆の行事に参加させたりしているところがあるが、こうした儀礼や実践は生徒に強制しているのでなければ認められている。
- ウ 公立の学校で宗教情操教育を行なうことができるかどうかについて戦後長い議論が続いたが、これが解決しないことを踏まえて 21 世紀に提唱されたのが宗教文化教育である。
- エ 宗教系の大学の数は、戦前は神道系の学校が最も多かったが、戦後はキリスト教系が最も多い。
- オ 初等及び中等教育において、公立の学校が日本神話を教材の中で扱うことは、戦後一貫して禁止されている。

問 49 日本と世界のカルト問題についての適切な説明を、次から 2 つ選びなさい。

- ア 南米ガイアナで 1978 年に起こった人民寺院による集団自殺事件は、世界的にカルト問題が注目される大きなきっかけとなった。
- イ 日本でカルト問題が広く社会で注目されるきっかけになったのは、21 世紀初頭に起こったオウム真理教による地下鉄サリン事件である。
- ウ フランスは政教分離が徹底しているので、カルト問題は起こっていない。
- エ カルト問題は東アジアでは日本だけに起こっていて、韓国などでは起きていない。
- オ 世界平和統一家庭連合(通称・統一教会)による霊感商法問題は 1980 年代に社会問題となり、被害者対策のための弁護士連絡会が結成された。

問 50 日本で宗教学を研究する場合に、研究者の間にほぼ了解されていることを、次から 2 つ選びなさい。

- ア 宗教学の研究を行なうには、何か特定の信仰をもってはいけない。
- イ 宗教学は正しい宗教と誤った宗教の判別を行なうことを最終目的としている。
- ウ 宗教学は 1 つの宗教だけでなく、さまざまな宗教を比較するという方法が重視される。
- エ 宗教研究者の間では、宗教の定義は明確に定まっている。
- オ 日本の宗教研究者だけでなく外国の宗教研究者の考えにも接することが好ましいとされている。